

会期中の町内視察

★風力発電建設

現場確認

…9月9日

(全議員参加)

ヤードの整地状況と盛土のり面を確認



閉会中の視察研修

★白王町集落営農組合(滋賀県近江八幡市)

…8月22日(11名参加)

楽しく農業に取り組もう!みんなであればなんとかなる、とにかく何かを始めよう!こんなスローガンで集落1農場経営を実現し、10年になる。

白王町

集落戸数は50戸、内農家数は40戸(すべてが2種兼業農家)、昭和40~50年代の圃場整備により各農家は平均2ヘクタールの農地を保有するようになった。生産調整の時代を経ながら離農者が始まった平成の初め営農組合を設立し麦作作業と水稲作業の受託を開始。その後平成23年に農事組合法人となる。

権座

集落のある西の湖、長命寺川周辺にある内湖に飛び地した湖中水田が平成18年に重要文化的景観第1号にまた平成20年にはラムサール条約湿地として登録された。

権座の農地には、今でも船(写真の程度の船)でしか渡れない。コンバインも船で渡すそうだ。

活動は「ソロバン」と「ロマン」で成り立つ。

「ソロバン」は、とにかく麦作のほか丹波の黒豆で転作制度を活用し換金する。

「ロマン」は、栽培が途絶えていた幻の酒米を「権座」に作付け、地元の酒屋が地酒の名酒「権座」を毎年3千本完売する。…儲けは少ないが利益や効率性だけでない町の誇りを得た。



白王町鳩の会
権座・水郷を守り育てる会

★(株)マルコウ水産(滋賀県)

…8月22日(11名参加)

宮川放流アユの仕入れ先で琵琶湖産稚魚から放流魚までの経過等を聞く。



★特定非営利活動法人きみかげの森(奈良市)

…8月27日(溝口、西井、岡村、登参加)

森を活かした、間伐、炭焼き、シイタケ栽培、子どもたち・障害者に環境教育や癒しの場の提供活動を行う。年に一度、きみかげの森フェスタ【コンサート、コーラス、金管4重奏や緑日】を開催。代表者・森岡正宏氏(元衆議院議員)に取材する。



★壮瞥町(北海道) …9月28日(9名と町商工会)

から1名の参加を得て)

商工会が2億1000万円を投じ、7棟・20戸の賃貸住宅を建設…家賃収入から借入返済・修繕積

立金等を差し引き年間収入200万円。

*老朽化した町有住宅(小・中・高教員と町職員用住宅)を
商工会が代わって建築。20年後は町に無償提供する。

堀口商工会長談話「輝け!商工会」より

町が長期間、一括して借り上げてくれることや、地元の金融機関が低金利での融資に応じてくれたことで可能になりました。商工会、町、金融機関の3者が一体となって取り組んだ結果です。町有住宅が整備されたことで、やむを得ず町外に住んでいた人たちが町に戻ってくるようになれば、減少している人口が増えます。



★千歳市防災学習交流センター(北海道千歳市)：9月29日(9名参加)

- ・自主防災組織、ボランティア、防災関係機関が単独または相互に連携し、防災学習や防災訓練等を実施することで、市民や防災関係機関の防災力を高めることを目的に建設(平成18年度～22年度)。
- ・災害時には、災害対策の拠点として使用。
- ・非常持ち出し品や防災グッズを実際に学習。ディスプレイ表示で119番通報の疑似体験。てんぷら油やコンセントからの発火現象を学習。煙避難体験。救助袋や避難はしごなど避難器具体験。震度1から7までの揺れ体験と過去に起きた8種類の大地震の体験：過去のデータから震度、振幅、周期が再現され、阪神・淡路大震災の瞬時の揺れに驚きを感じた。
- ・市では、自主防災組織に「防災資機材23品目」を

提供。：1セット約10万円。



★宮川水系施設等視察：10月21日(9名参加)

長ヶ発電所・調整池、粟生頭首工、野添内水面漁連、斎宮調整池、水産試験場



閉会後の委員会視察

◎委員長 ○副委員長

★産業教育常任委員

会：9月16日(3名参加)

◎舟瀬勝、○若宮淳也、岡村広彦



立岡城跡(町指定文化財)

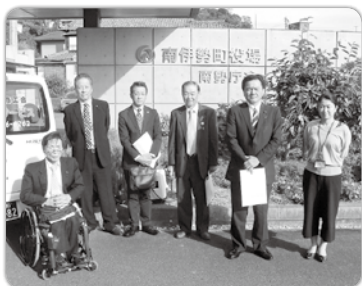
全体整備計画について意見書を提出。

★総務住民常任委員

会視察：10月20日

(4名&議長参加)

◎溝口周生、○西井仁司、登喜三雄、濱岡裕之



買い物代行サービス(南伊勢町)

デマンドバスとの併用が有効と考察。